(日 雇 土)

精益空

会が性

八日)(下)費用作戦にOOを進發勇躍 一六日)(下)費用作戦にOOを進發勇躍 悪州(廣東

は東京登園通)聖歌完認識 相、吉田海相、有田外相を 相、吉田海相、有田外相を 相、吉田海相、有田外相を

東亜新秩序建設に邁進す野となつた、わが日本は歌秩序の建設は必至的態別搖を來し、これに代る

のよりの投資ルト・連断 同志國家を樹立すべきである、第政権潰滅のため併 設に積極的態勢をとり、 設に積極的態勢をとり、

**長期漁業條約** 

0

青春

告

于

思ふのですが、目下の情では望むこともゆるされらにない、青少年の性病が原本が事變後に於て減少原向を示すどころか享みがなことはこれ等青少年達のかことはこれ等青少年をからことはこれ等青少年をからことはこれ等青少年を

皇帝陛下日本紀元二千六百年慶祝ノ御爲六月二十皇帝陛下日本紀元二千六百年慶祝ノ御爲六月二十宮內府佑告第六號

宫内府大臣

熈

治

## 日満 德

紀元二千六百年御慶祝に再度の御訪

日

#### 9 月六 ... 全法 红银 行 ... AAA 河馬西縣 17 8 A

の大本を 御顯示

長張國務總理謹話 我國にとりても亦極めて意 あります、即ち我が國は 日本と一徳一心の大義に立つ國であり、是くも 皇帝 門子萬濟洲國民とな精神一 であります、既らも 皇帝 であり、是くも 皇帝 であり、と仰せ給ふ であります、従つて我國 であります、従つて我國 のであります、従つて我國

慶祝委員

橋本協和會

皇帝陛下

張慶を

日天皇

日本紀元二千六百年御慶祝一大島陛下に於かせられては皇帝陛下に於かせられては

短調した「寫真は張起別精神を發表、興亜の調証形を發表、興亜の調証が必要を受し、例氏ありに呼服し、例氏ありに呼服し、例氏の

日本御訪問

あす御出發、宮內府佈

の重慶援助

動停止を要

議員聯盟政府を鞭撻決議手交聖戦完遂政府を鞭撻決議手交

織内閣首班には親獨派の互頭ラヴアル氏が任命さ

とと物はへ引渡 車需資材を引渡

平常化を保

保障すること

紙の休戦條件内容

の政府も協議開始の事實を してシャルルマン・チヂエー がにレオン・ノエル前駐ボ協議するため廿日早朝飛行 確實なる筋より得たる情報 びにレオン・ノエル前駐ボ協議するため廿日早朝飛行 確實なる筋より得たる情報 びにレオン・ノエル前駐ボ

この回答に基き休 であるが、フランであるが、フラン

ピアリツツに

筋性はと迫

映畵化 新興東京超特

心動搖防止窮策

理事長會議

昨日に引續き康

とるものが少くないては色々ありませんが生活環境に主なります。

世 本學 岸 良 作

上を語り、故郷を語つて ものと渡潟来京した、そ た。初めの間はお互に身 た。初めの間はお互に身 た。初めの間はお互に身

(-)

住宅難の 後息が、

反映浮薄な

では同様に感染し夜更しと離歴な口論は毎夜の如く離返され見せつけられるのであつた、自分はどうすればよいのか…… だ他の中を知らればよいのか…… た他の中を知らればよいのか…… た他の中を知らればよいのか…… たんをき自したものであつた。 思

京

一十一日來京ヤマ

實際氏 (名古屋貿易

(日 曜 土)

小は足りるか

右長市川りに公端

佰屋はあるか?

地警校卒業式

本利科子販業土砂置場に年 本利科子販業土砂置場に年 を受見、早速長春大街東洋 を設見、早速長春大街東洋 を設見、早速長春大街東洋 を設見、早速長春大街東洋 を設見、早速長春大街東洋 では臓麻痺と判明したので目 下身許調査中、なほ同人は 下身許調査中、なほ同人は 下身許調査中、なほ同人は

一 美田

期生四

先づおやちが

を着用してゐた

あ、す(十二日)

命

手本を示せ!

青年自興運動に力説さる 青年自興運動に力説さる

▲ 首都青調查閱 於首都本部午前九時 ▲ メッジスト協會懇談會 於國防會館午後七時 於國防會館午後七時 中央會議第三 日目 於國防會館午前九時 日日 於國防會館午前九時

至る迄首臘部が暖かい親

所があるので再警告

受熱下の食膳を暖はす満洲 りとの赤信號が發せられて 食通 人を懐 ひ上ら せた、 牡丹江省公署保健科ではこ れは栗て置けずと衛生技術

肝臓ヂストマ

危い話と實態調査

半島人死體發見

を調査することになった

満洲淡水魚に

色の車

(=)

お召列車新装成る

では、電放送課のアナウンサールでは、 電放送課のアナウンサールでは、 であれの楽響を擔つた意

復矯治の曙光

開拓少年に

満拓積極的に乘出

し酸正東た一つ達早敷濱にる者でなからなったのであるが

金表掲示せ

に飛行演習も終り全市をあ 時で當日を待ちわび慶祝の 暗気は早くも海々に満ちあ ふれてゐる【宮庭は奉祝ア

九月二日施行の月一日競表、第

は大體十八歳から卅五、

中約一割に上る吃音者に對したところら解放された喜びに輝いてある事實に勢ひづいて満折でも今後は益すこの事業に力こぶを入れることとなり同氏もまた動務の餘暇をさいて吃音者のために一身を探げる決心を固めるに至った

競連大二三月(土)

一、男子店員 十七八歳より二十四五歳迄の内 一、男子店員 一、男子店員 一、男子店員 一、男子店員 一、男子店員

市都の大火 「東京發國通」一部既報= 十日夜帝都に猛烈な雷雨襲 來各所に落雷し電信電話線 をの他に被害を興へたが、 そのもに被害を興へたが、 そのも一様十時頃細町區 大手町遞信省航空局新館に

重要書類

三四番

年御にの案つ

整帝陛下にはこの前の御 博物館は大正大震災で倒 博物館は大正大震災で倒 がの一個に登場の帝室 を御巡覧あらせられたと を御巡覧あらせられたと

上刻

悪談會を通じてやがて行は 悪談會を通じてやがて行は な自興を促するものとして の自興を促するものとして の自興を促するものとして

日本の歴史を写る文化の多数なものについて御覧に入れ御案内中適時を御覧に入れ御案内中適時中上げるほか特に陛下が御目を止められたものについて

御座

敷女中さん募集

歳より三十歳位、

上品素人の方可

月收百五十圓以上保證(多忙に付數名)

命今晩ら放送 大和通七四電②四九七〇

好機を逸

せ

ず

たもので

で鳥の間

**科學的運命豫言** 

れ常識、情操を塑かにする ために學校の形式を雕れた を間大學、修業俱樂部等を 設置定期健寮診斷の必要等 について種々懇談されたが 特に首脳者に對して青年 層の指導業務を負はせ指 のかな作

相性の音凶 神運の消長 神運の消長 結婚の時機 

高島亞維兩先生責任鑑定

東京高島易断の最高權威者兩先生揃つて來京

帝都豫言界に定評ある易學親相學の大家 電(2)成 三一成 五三 五六 日二組 鑑定大會 和洋



を除く一部、大蔵省、財産を除く一部、大蔵省、財産を除く一部、大蔵省、財産を除く一部、大蔵省、財産を焼失して廿一日午前二時を焼失して廿一日午前二時を焼失して廿一日午前二時を焼失して廿一日午前二時を焼きを得たので同夜産をで得たので同夜直をできる。

777

集す

新京櫻木町二六番

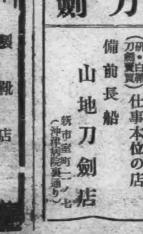
迎訪

whit 飲みけ 飲食店 に警告

を焼きさらに延焼して隣接を焼きさらに延焼して隣接







(研・自講) 仕事本位の店

第二〇八二九四號 順面オーアン料理ストープ 長流式料理ストープ 長元寸 ₩(3) 黑人二人書 東洋商事株式會社 大タンク付暖房釜應用可能

事 孩 偏 皆 中等工業本衆又は関等以上 事 孩 員 商、中學工業本衆又は関等以上 の内地人 の内地人 の内地人 の内地人 の内地人 の内地人 の内地人

女事務員(年齢十八歳より二十一歳迄) 女事務員(年齢十八歳より二十四歳迄) 以上)

安細面骸優遇すべ給六〇十七歳より二十一歳迄ン

今日の鑑定は明日の幸福・

新

リヤへ無血

1 ント

戰



日活のコメディアンとして 料邦男とフォアーシスター 村邦男とフォアーシスター が、柳三枝子、三枝ソノ子 ズ小柳三枝子、三枝ソノ子 ズ小柳三枝子、三枝ソノ子 ボーカー があ京キネマ、豊楽劇場に ち新京キネマ、豊楽劇場に でリラムは左の通り 「富眞 ログラムは左の通り 「富眞 は田村邦男の珍香箱「唐人 音樂院野外演奏



は何時起つたのですか」 「それは一九一九年六月二十八日ベルサイユ條約が締結された時です」(水町啓

吳 ・帯やごな りよ〇〇・九 ・・・・・・・・・ 尺 着 絽 りよ〇二・六 ・・・・・・・・・大浴立仕 りよ〇九・三 ……需 品切見

りよ〇一・一 …スタッソ人編綿純 りよ八九・二 ……ズーミコシ人緒 りよ〇一・四 …スレドムーホ人幅 りよ〇九・二 …………清烹割人婦 りよ〇四・二 …………腰お人婦 りよ〇王・一 ……ソロブエ供子 りよ〇三・一 ……下靴供子綿純 りょ〇九・一 ……ンボズ半供子 カ上五〇・二 …キマネルオタ供子 【階 二】

ツヤシ・用實靴 五〇・二 アヤシゼーガ袷重二 八四・二 …タヤシダルベンベ )よ〇五・二 ……ツヤシブーレタ 五八・二 …ツヤシグンニンラ 〇六。一 ………下靴柄網人

〇五•三 ……卷 

......煮佃りの .....ごんだ山費 〇四。 五六。 …… ケ五鹼石







6.53 7.21 7.44

9-28 10-13

12.00 **3.20** 12.29 **3.55** 

人习取所引取券證洲満

1.16 4.25 7.23 2.13 6.22 8.20 3.09 6.17 9.16

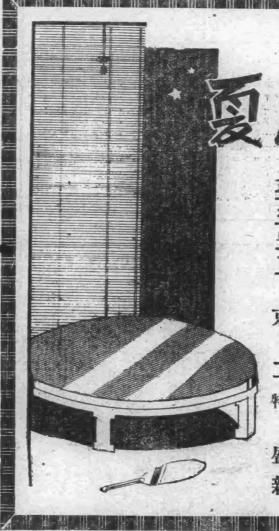
ルビ與大 街大局大京新たのた六 ハハーニ(2)話番

を守立て 4行くのと、権が斯らして親

人苦しみであった。 見つては、豚上げな

時代映畫界の珍優田村邦男の實演 活京都の人気 豐新 映畵は「歴史」





夏のお座敷に京趣を添へる品々すだ れ・衝立・よしすを始めカーテン・ 卓子掛・飾棚・煙草盆・座敷机・う ちわ等一切収揃へ 三階家具賣塲

京すだれこ天津よしす 間中・小間中・一間半等各寸各種品そろひ

二枚折·四枚折·衝立品揃 特製レースカーテン お指定の寸法に別議派ります旣製品 (六尺)

盛夏用テーブル掛品揃 新製冷藏庫賣出

每週月曜定休日

製ガラ

ス器階

やと

ふこん

一階蒲廟賣場

三尺物四尺物•前桐•上

= 3 - 2 12'54 4,11 短 篇 1,14 4,31 日村邦男賞演 1,37 4,54 歷史第一部 11,00 2,17 8,34 ニュース美しき首論 7,28 7,48 8,11 8,51 10,35 廿一日より廿六日まで 一個 歴史第二部・第三部 ミス・ワカバー行漫才

金

品

由

世構道具別

11.60 2.59 6.40 11.30 3.19 7.6 12.05 3 54 7.41 村道夫 戶實門 12-45 4.34 十九日より廿一日迄 料金一圓

12.00 3.23 6 48 12.40 4.03 7.35 元 1.45 8.08 8.40 10.15 十九日より廿一日まで・五〇セン 地中海巨人コレーム

12.45 4.01 7.15 1.60 4.15 7.30 英ふ地球に朝がくる 伏見信子一行 (20日より23日迄) 軍 課 緊 縣 11.20 2.35 5.50 9 05 二十日上 5六日間 階下一團廿錢







字

茶

河

三笠町ニアロ

R

員人

関交史上に操然たる光輝を添へるものであり、東亞 日本屋室と満洲帝室とのこの美しき御安曜こそ日 西千葉民草あげての奉送裡に二十二日國都御出設、 西千葉民草あげての奉送裡に二十二日國都御出設、 担否から再度の御訪日を即出された皇帝陛下には、

り興運門を出入する供率しく掃き清めいまは御列のた宮廷府では萬端の軍

での住中を迎へて新京の信息を迎へて新京

全世 四里

...

桑

歷史的感儀



にないては を競り、 を競り、 を競り、 を競り、 を競り、 を競り、 をで競り、 をでででである。 でででである。 でででである。 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 ででは、 ででな、 ででは、 ででは、

漢水海軍部隊活躍 ■展開中である ・ の敵に對し滿を終 ・ の敵に對し滿を終 ・ である

江岸敵陣制壓

現銀、租界處

日に派 遣し間経理宋子良

のわが軍精鋭は今や南昌周 過の敵に最後の止めを刺す 過の敵に最後の止めを刺す

設司令の下した線攻撃閉

動の命令に敵は全面的に た。即ち西山萬壽宮並び に高、安方面ではわが巧な にも来襲した第五十一、 ではれが巧な ではれが巧な ではれが巧な

南昌周邊の敵を猛攻

無職して不當利益を得るが ・ 本暴別でない場合即ち如何 ・ 本暴別でない場合即ち如何 ・ 本暴別でない場合即ち如何 本佛印の鬱纏を重大説 佛印經由物資禁輸に大恐慌 斷末

関、形状、重量又は前胃が盛られる。不當利益取締 一、不當な利益を目的に品 一、不當な利益を目的に品 を興更することは出來の 、不當な報酬を得て販賣 質質の媒介を爲すことは 質質の媒介を爲すことは 一、不當な利益を得る目的 一、不當な利益を得る目的 不協な報酬を得て販賣 活、加工、修理、請負 活、加工、修理、請負 では出来の

取付騒ぎ

を 東京は官吏の綱紀 本來の使命より今後 本來の使命より今後 本來の使命より今後 本來の使命より今後 本來の使命より今後 本來の使命より今後 本來の概率的運營 ならず、現下の重要

民政黨を改組 て建設的役割を果す

製成理と急轉せる歐洲の新 町田總裁新方針闡明

たが、二十一日午前定の確立に關し協讀中で 

▲星子敏雄氏(率天警務廳 長)二十一日來京ヤマト 長)二十一日來京ヤマト 長)二十一日來京ヤマト 大野の際ホテル 「一大氏(倉社員)同 「一下でのでである。」 一日任務を果した挨拶に來 社した 当当

の札正

# 皇帝陛下早朝御出發

御旅程御平安を祈念

協競空路東京へ向つたが、 北から飛來福岡羅ノ基 不誠意を暴露

監

祭制度を整備

明年度解林造成對策につい本局よりも關係係官列席、全滿營林局長の参集を求め

省に専任參事官配置

佐藤大佐東上談 

と解釋してゐない、また 口には提蔣行爲をなして るないと斷言しながら實 のないと斷言しながら實 をなして のないと断言しながら實

備林造成

0

明年度對策

ます。
ます。
は、日滿一體關係の强化を愈よ必要とするとき
することが小生の念顯で、微力を傾倒致して居り
することが小生の念顯で、微力を傾倒致して居り れます。 商工次官 岸 信介 新秩序建設の現段階から

佛印問題の

機能と変更でであます。 情報は次日に半蔵、塞に多忙なる 情地よりの來京者に依つて懐かし く承つて居ります。 即の段遙に敬意を表します。小生拜復、益す御健勝邦家の爲御奮

古

温

スを急ぎ中央。 支店また移轉準備を開始し たため取付置ぎが起り當局 に目下秩序離特に努めてる

二國軍事通

の觀測 率が行はるべく恐らくイ 率が行はるべく恐らくイ 車有の大強減戦が展開さ れるであらり

休戰交涉代表 の氏名左の通りの氏名左の通り

派遣

0

七月中旬か第



間日四

総制機関として非金属及び 小機油類、耐火粘土、菱苦土 特価油類、耐火粘土、菱苦土 特価油類、耐火粘土、菱苦土 行石等の各種商品を含めて その種類は頗る多岐に亘つ てゐるのみでなく、その数 しつゝある

保會社は既に二十数社を算 その梁務の伸張發展の全貌してあると云ふ活況 ものである を突破してあると云ふ活況 ものである

(内 日本 内地 人一 千五 ・ 拉古哨八千といふ市街 工事は養材不足を克服し 形成した 形成した 形成した 形成した 形成した ではばれるの高さは八 大陸順調な進捗を遂げ今 大陸順調な進歩を遂げ今

原則意見一端關對日輸入問題

各地株式市次 会地株式市次 等付 短期)



垣

吳

座

話(三)四八〇一

安森原小大 0

額品 豊富

名古 屋 ツヅレ單帶 ウス銘 呂紋り着尺 ボーラ着尺 人絹單帶 人網呂着尺 八、五

0

梅ボイ 五、 00 00

Ξ 引

日本技術機材の眞價示す 

を出していては、一個ない。 出版を通ずる機能のでは、一個ないでは、一 

太

大猪平平伊久武中佐佐大鐵田安子山島震保部西藤大村道 二 右 次一 會 研到郎夫雄孚門憲郎郎一社

計金金定形金借借金金金祭品品費金 )

部

貸借對照表 (昭和十五年三月三十一日悪) 第三十九回決算報告 「五昭和十四年四月 「日昭和十四年四月 「一 者 素 素 養 養 養 業

日 目

全商 品 特 價 提

によつて連絡するやり目下 下本中である、来る十一月 野水を閉鎖し満水まで鴨絲 江の流水を止めるのが經済 的であり水電もこれを希望 してゐるが、航運、洗筏の 関係もあつて此の問題は近 く滿鮮兩當局と折饋の上決

名古

石

問

七

利刀の簡単な研ぎ方を申し上げませう、 新聞紙をたるみ平な 蓋の上にのせ、その 上に双をのせて指で たさへて新聞紙の上 を十回位平らにこす をもよく切れるやう

本……この際あまり こすり過ぎると却つ こすり過ぎると却つ の面の滑らかな中へ の四五囲研ぐと切れ でとなります

大陸へ、大陸へと文字通り 本な人もあるでせらが又一 部には出稼根生や所謂大陸 なちをして来る人間もかな

は十八日東亜局調査によつ た中華民國在智邦人の入口 概況(四月一日 n 在)を發 表しましたがこれによると 表しましたがこれによると 大月間に全支を通じて四萬 七千九百名程の人口増加が

スかられました、四萬七千と とした地方都市程の人口で とした地方都市程の人口で です、参考までに中華民國で 日本人一千名以上の在留主 要地を挙げてみませう

興亞に起っ

0

4

型、氷醋酸少量 型、氷醋酸少量

安全剃

0)

双の

沿つて大切

▼響油漬=醤油一升の中に 唐がらしを三本位入れで一 度煮立てゝからよく冷し。 その中へ繋揚をくならせた。

いお子様方のためにお血マン
いお子様方のためにお血マン
いお子様方のためにお血マン
いお子様方のためにお血マン

方法 を講じなくては外出ないますというが表しては外出なりません。 一次をお召しては外出なりません。 がないますがら汗の出方がずった。 なりません。 がないますがありますと なりません。 がないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがありますと ないますがずった。 なるのも一つのいますと

いて非常に気料がよくなります、小瓶に小分けにして外出の時にお持ちになると大髪重蟹です、またカンファーー、アルコール七、蒸溜水二の割合にとかしますと、カンフルチンキが出来ますから

数勢

果があります、蒸

憲ま

野菜あず

つな切でつのはる

いところへ置きます、三ケと漬けこんで密閉し、凉しと漬けこんで密閉し、凉し

お

III

ツ

1

JV か

飾り

ませう

は貯蔵出來ます

もあ

す作生し つ姜 たをお

たのをかけて供しまなかって生姜醬油ないた醤油におろう

まをし

三枚一緒に重ねて縁を配色 しちつて、模様が出來まし たら白の厚いネルを芯にし ならは表と共生地を使つて 裏には表と共生地を使つて

のよい刺繍糸で卷き縫にします、大きいお皿のために はもう少し大きく、楕圓形 や花形などに造つても面白 いでせう

電氣アイ

故障し

た 12

豚肉が一時に敷け

粕漬や醬油

で貯蔵して置きま

生 りにします、厚さは一〇セ に水を煮立て、食鹽と氷醴 酸を加へ充分に煮立つたら 酸を加へ充分に煮立つたら

\*までを

かうして使ふれる酸物として押入の隅などに投け込んでおかずに利用 供をお考へになつて下さい、それは炭火なり瓦斯の上なりにのせて熟してお使い、それは炭火なり瓦斯の上なりにのせて熟してお使い、それは炭火なり瓦斯のからば立派に使用する事が

汗

だら

mmm

農さ取

汗の ためにお化粧が がありませんから、化粧水 の中にカンファーをアルコ ール少量に溶かしたものに

したお顔が一度にスーと引

でそれぞれ所在を調べてみようでそれぞれ所在を調べてみようでである、亡國の民の悲していたが、大體を推測でそれぞれ所在を調べてみようでである。

、大體を推測し得る範圍

ボテエッコ大統領ベネシエ氏は米國の大學で政治が最近舊模太利の某都に移つたと傳へられるが最近舊模太利の某都に移つたと傳へられるたり、「一世は一時スイスから巴里へ流浪してるたが最近舊域大利の東部でなく眞督のほども圖り難い、同じく

オランダ

倫敦にお傷はし

佗

し命の元首

略で眞先に槍玉にあげられ

巴里で反全體主義を說

てゐるとの噂が飛んでゐる、だがこのニュースは紀のてゐたのが、今回の伊太利參戰を機に昔の領當時英京ロンドンに亡命して以來杳として消息を當時英京ロンドンに亡命して以來杳として消息を言いた舊エチオピア帝國のハイレ・セラシエ二世は、

## 了。 EP.

#### 知識を心得ておくことが必 別職を心得ておくことが必 「の好むと好まざ」 傳染病電擊 消毒戰術~實行 ▼……手指や皮膚の消毒法 一番危險なのは指です。 足も消毒しなくにはなり ませんが、それには一し ませんが、それには一し

等を用ひ、その中に二、三分目浸した後水洗ひします、石炭酸やクレジーます、石炭酸やクレジーをがの嫌ひな方は昇汞水

小さいものはバケッ政は洗 **寢**具の消毒

足、皮膚の創傷の場合は 化膿を強防するためシ 性のない殺菌力のあるも のがよく、近強はマキウ のがよく、近強はマキウ が用ひられてゐます

を して相も變らぬ反全體主義を説いてゐるといふ、ポピーランド大統領モシスキー氏も佛園内に週入して質は 政府と連絡して舊領恢復の機を待つてゐるといふ、ポート人ではもう一人ルタセンブルグ公園のシャルロッテ大公女があるが、これられるの後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛む木の後に雨漏る心地で佛

三%のタレゾール石鹸液 便所の引き戸、床板等は 育毒

ます、この際湯の中に炭酸ます、この際湯の中に炭酸ます、この際湯の中に炭酸でしい時は加里石鹼を加へて煮沸すると清浄消毒の目的を達します、進品消毒は火があり、それに有害ですからお避けになることですがらお避けになることです。 について

クレゾール液、一一三%、等などは日光消毒が一番です 食器類の消毒

醫博

薃

公科

井戸水の消毒につい

で拭き、便能は消石灰楽乳を用ひますがその際端の強生を防ぐための際端の強生を防ぐための際端の強生を防ぐためて投入すれば提供するとよいでせら、最近なるべくを表示でする。 一を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りません。 を一様に混りますがその。 を一様により、最いでせら、最いできる。 を一様により、最いでせる。 を一様により、最いでもの。 を一様によってきる。 を一様により、ません。 を一様により、 を一め、 を一ができる。 を一がでを一ができる。 を一ができる。 を一ができる。 を一ができる。 を一ができる。 を一ができる。 を一がでを一ができる。 を一ができる。

て放入の一

着物や書物の防虫列としてはバラジタロールペンゾーはバラジタロールペンゾール製の薬が最も效果がありれますが之はナフタリンに比ますが之はナフタリンに比でると強敵が非常に早くてでると強敵が非常に早くて 長保ちする法

物や書物の カンン

### ぶ

でらして混ぜ合せます 香りをつけるには固ま

の雑貨特賣

心丁の使ひ方

宇治茶と世帯道具の店

应店

簡單に出來る

植物性ボマードの中にワゼリン
たものがありますが、これたものがありますが、これに要のためによくありませんそこで安心して使へる植いというをお傳へしませうを避ける)に洗しながらませくとかし浅い器(金属型しながらませんを変ける)に洗しながらませんとかしません。とったが、これで、色をつけたければことが、これをを選ける)に洗し込みませんをありません。 危險な寄 虫。卵

がなにはサナダ虫や蛔虫 との寄生虫やテフス、赤 との寄生虫やテフス、赤 のひ方は…

政都自慢の味は



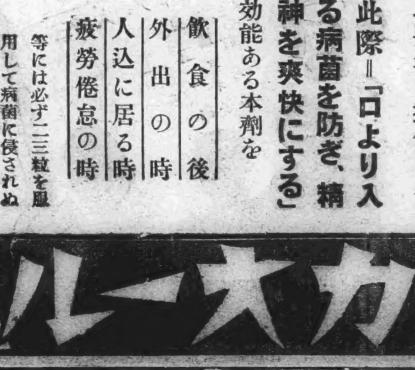








等には必ず二三粒を関 用して病菌に侵されぬ 、う御注意願ひます 倦怠の 居る時



食

0

0

効能ある本剤を

病菌 蔓延の季節です



である、之をその順位に 東に二十一萬圓で之は略同 東に二十一萬圓で之は略同 である、之をその順位に

新京・キネマ …入場 ・ 清四萬二千人(前月四萬八 ・ 一十)場げ高四萬二千圓(前 ・ 月三萬八千圓)で入場者數 に減少したが場げ高では前 で四萬圓蓬に入り、前月同 ・ は減少したが場げ高では前 で四萬圓蓬に入り、前月同 ・ 「宮本武蔵」「仇討交響祭」

長、題作家群に波及

石川達三原作引揚ぐ

帝都キネマ



# 洋畫陣に軍扇上る 五月稼ぎ高廿一萬四千圓

依然トップの帝キネ 受けてゐたか、数字によつて

今度は黑星の長春座 のり子、リラ、ニナ・ハのり子、リラ、ニナ・ハのり子、リラ、ニナ・ハ の他は大したプロがなく、 結局この好成績は谷川又土 楼井瀬の雨バンド、並に轟 タ起子と此の三つの張力ア トラクションが物を言つた と見るべきであらう

カ番組として学ろこの成績

タ起子と此の三つの強力ア トラタションが物を言つた と見るべきであらう 豊楽劇場 …入場者 南旺映墨はスタッフを擁し 場げ高二萬六千團(前月 セず、一方東破はスタデオを有

は、三映社「改託」「懸の火攻」新興

一般用映畫は左の

に歌迎されざるもの多く は二三を除き全般的に大

淺草江戶館

を製金をよそに 無スター達だ、会社は 無スター達だ、会社は を東洋の市場が開鎖さ

吹畫よ

銀座キネマ …入場者場げ高出版立千国(前・月二萬七千國)で第五位、月二萬七千國)で第五位、

多順川所長更送問題に開 日活本社では幹部社員会 時する事に決定、全日活 持する事に決定、全日活

内田吐夢に

1題問るへ考は度一に生一 くや」さに胸の女賞とみ数み後 水戸黄門ミ 道夫は H b 八金料



八、〇〇(新京)建画 九、二〇(新京)建画 九、三〇(東、率)經濟市況 九、三〇(東、率)經濟市況 大連画廣場幼稚園々見 大連画廣場幼稚園々見 「指揮」 小原美代子 「日輝) 小原美代子 「日曜の音感欲育」 時間「見簞の音感欲育」 時間「見簞の音感欲育」

〇、四〇(新

大、一〇(新京)子供の時間「童謡」岩田聖子(件間「童謡」岩田聖子(件を入、一〇(新京)子供の時で、二〇(新京)コドモの

理 関盟文化振興會は本年度べ 多職したためコンタールの は 二スに於ける國際コンター 鎌辺が中止されさらなので は 二スに於ける國際コンター 鎌辺が中止されさらなので は 土氏の監修でフランス版に く準備中である く準備中である

非交戦國に新輸出

影所宛に『芦田氏が更法 遠三氏は突如、数日前撮

すれば今後日活作品に信用を置けないので約束した「母系家族」終輩化はた、母系家族」終輩化はた、母系家族」終輩化はた、母系家族」終輩化はた、母系家族」終輩をは、今後も原作は提供しない』

し、 職議が直接身に援 かつて来ないから、の うとしてゐる、英國生 マデレイン、キャロル へばもはや相當の年の

五四九〇 (東京) 軽滑市況

四、〇〇(東、新)ニュース (大連)皇帝陛下大連輝 伊着御模様 (大連)皇帝陛下大連輝 (大連)皇帝陛下大連輝 (大連)皇帝陛下大連輝 (大連)皇帝陛下大連禅 (大連)皇帝陛下大連禅 1 ○段等コアス万指 勝小ナ

帝陛下奉送の夕第二

の時間(露語) 後六・二五……

マの内に肉感を感ずったの内に肉感を感ずるの、 い他方に検閲が。我々なの人に肉感を要々性的では我々は一つの力が酸つてゐる。即ち一方に於て足る。即ち一方に於て足る。別ち一方に於てた。 の人の、例に肉感を感が、我々なの人に肉感を必要も受験を生物が必要も受験を生物である。

関 つて来る。またプロイドの 如何なるものか を。然して無意識は意識に入る に依つて無意識は意識に入る に依つて無意識は意識に入

野田武男

然しそれは部分的な 性的本能に使って説 での精神分析學的

するもの

諏訪 太郎

質の生産物である」 質の生産物である」

明の狀態に從つて

それは集團生活の生産物でを行はないずらに監視する。それは個人が制を表はず。それは個人が

行動
こ思考
こ

以上の説明は人間の行動の内部的法則を解明するもので、一般的に適用されるので、一般的に適用されるにゆかないし、文學に於てにゆかないし、文學に於ては之を具體的に解明せればならないのである。即ち、

文學觀

に依つて、臨術 の内的生活を分



を その獨自な官能的色彩と その獨自な官能的色彩と であらう所のフレッシったであらう所のフレッシったであらう所のフレッシュな霊血の飛躍は興亜の新 イザオロギーのもとに大陸 学管の一翼を擔當すべき文化戦士として將來の待望に マイデオロギーのよど を受ける と云はれるものと思いと と云はず一般新らと云はず一般新らと云はず一般新らと云はれるものは

期鳴のごと胃遠のけば雨もやふ家をめぐりて 経要の入りて降はるスピーカーの脚をひくめ で「寒気」 電ひょきて喇叭装 でる雨後の巷に見ぬ でる雨後の巷に見ぬ でる雨後の巷に見ぬ でる雨後の巷に見ぬ でる雨後の巷に見ぬ でる雨後の巷に見ぬ

大月に這入ると木々の南さは増し、よく雨が降る大第に日本内地の氣候に似てくると私地の人々は話を拵へて日本への手紙の中へ封じ込んだり、男ばかりの先遺験の舎屋や、訓練所の宿舍の内部などにも、新な室の飾りとなる。 れは一體ひがんばな科でありの先遺験の舎屋や、訓練所の宿舍の内部などにも、新か室の飾りとなる。 トラックや大車に潰まれた荷物の上などにも、新かであるのを見る夏も近いととであらう。

類現される日を望みたい。 草に取材してゐるだけ新ら しい日本畫の云ふ晦遊さも なく、然かもどれほどまで に個性が認められるか普遍 的なモチフだけに一つの問

作品の中のあるのム中に は在来の行き方もあるが色 は活新であり對象に對す る斬新なる處理には均整と をは消新であり對象に對す

壁

でいれる。ない機に初めからかでいるよか、毎日々々トラックの表でいるよかである。現在演員であるが、毎日々々トラックの表でが、毎日々々トラックの表でが、毎日々々トラックの表でいるよか接れてある。

京

ないき寄せた。すると兄が をひき寄せた。すると兄が をひき寄せた。すると兄が 窓外の縁の景

想隨劇演 王

化問 官

の 心した……賞はね僕今日君 立したら、是非大同劇の 心した……賞はね僕今日君 立したら、是非大同劇の を査問し裸と思つてゐたん パートを建てたいと思ってようか、それを聞いて安一の目的さ。日本語部 大同戲圖 康 川 答

あるねヘッへ……へ。まあ新角作る第一回作品だ。 版権元の民生部第一回作品だ。 が、先月二十四日から をが、先月二十四日から をが、先月二十四日から をが、先月二十四日から が、先月二十四日から をが、先月二十四日から をが、先月二十四日から をが、先月二十四日から をが、先月二十四日から 「大同 劇圏 村といは ところがいムやヘラへ ところがいムやヘラへ ところだな。ところで ところだな。ところで はない 囲つそいでをにたのふ恐ズ つ関がてア確

成されなければならない。 

は 私達は落ついて今 現できないのであ 生は 私達は落ついて今 現できないのである。 非 私達は落ついて今 現できないのである。 非 私達は 本 と こ 清州國の文學であ まだ充分に、 肉慢 そ こ は 私達は 落ついて今 現できないのであ 生 

中堅以上の新らしい作家 中堅以上の新らしい作家 であって何等の本質的な進究 をもたらかさなかつた。 こムに於て新らしいイズ こムに於て新らしいイズ こムに於て新らしいイズ これなければならない。 かつて西洋の藝術の足下に をも茂ばない造型意識と詩 であるマチェルの間題にし ても古來の日本が如何にマ チェルの藝術であつたか。

夏

名古屋帶

種類特價提供

時局柄實用品多

銘仙類・ボ

·浴衣

で組合せて、籐袴子によりで組合せて、籐袴子により

を たれる ない れだけ と ればる 言け と 下もり二歳間き

絽・ジョ

7

夏大島・ポ

ラ

縫取お召單衣ウス

ってひゃ

夏

近カるしなるが

りなく悲しくも美しい繪姿 の其の夜の姿は、私には阻 の其の夜の姿は、私には阻

杯だつた。 様用に決つた。

持つてその登業に世紀のリーコートとの筆を捌くへ六月十本登壇に健康なエスプリをしんでこの筆を捌くへ六月十十十分である。 たったかはつきりはたったかはつきりは

斷

特價洋服洋品不用品高價買入交換不用品高價買入交換 支店新京競賣所 新古衣類 非常時向特價品專門 仕 吳服ご 帶 立 衣裳



ヤル時 夏ハ傳染病ノ 手ヲ洗ヒマ ズニ花王石鹼 係が大切デス 外カラ歸 手ノ ワス セウ 清 25 社會武器最石王花

病洲航空教習 病洲第二線の荒鷹端洲國交 通部依託飛行機操縦士第二 類生(運信省依託練督所並 に在蔣豫備下土出身二等操 能士)及び第四期生(運信 後駐練督所並に豫備下土 出身一等操縦士)率業式は 世日午前九時より率失満洲

(日 爾 土)

間

# 同

查風質嵐霞

開拓團 既に各所に實

国別 を続く個外が あるため内地 は内地農村の再編成者間において之 は内地農村の再編成を新行したし、この點にも今後大いに改革を要するため、近く内地農村の再編成を断行したする機運濃厚となり、近くされが實施要綱の完成を断行したする機運濃厚となり、近くとする機運濃厚となり、近く内地農村の再編成を断行したする機運濃厚となり、近く 内地農村の再編成を断行したする機運濃厚となり、近く 大い とする機運濃厚となり、近く 大い とする機運濃厚となり、近く 大い とする機運濃原となり、近く 大い とする 機運濃原となり、近く 大い とする 機運漁 アース という は できる は は できる は できる は できる は できる は できる は できる は に できる は に できる は できる は でき 和民送出に際してやゝもす 地最村勞働力の不足から開 地の不足から開 今後は分郷計畫

はいりますがあるため極います。 に数ケ村を単位としての分 に数ケ村を単位としての分 に数ケ村を単位としての分 があるため複計畫に運點を置く

創立五周年記念

さい・風力な美肌を整へて下。 を新を解落して肌を整へて下。 を新を解落して肌を整へて下。 を表が色黒や脂

眼。風

お

康健二年六月廿三日創立以来未だ日浅いにもかくはらず全満数科書の出版配給をする期待をかけられてあるなる期待をかけられてある。 一日線上げて廿二日の土曜 中三日は日曜日に當るので 日間立五周年を迎へるので 日間立五周年を迎へるので 日間立五周年を迎へるので あっなく美しくツイで をお化粧ノリのよいだが なお化粧ノリのよいだが なお化粧ノリのよいだが なおれなひ、自粉が なりなく美しく

の如き眼病に 急慢性結膜炎 ラホ

新線の頃は眼病の多い時です。 ーム、たいれ目が増加してる。 光線に撮らさ を、、眼で、 料眼新

に療治の

れて、

眼の披芽、

くありません。

またギラノ

災やトラホー

日数回の點眼で、一

二十五銭。四十五谷

恕代理店

機補洲丸で躊囲するが補州

の首都の表徴として で知つてゐるものは れたる有線、一個

等が協議の結果、関 ととになつた ことになつた

四センチ四角。 大きさ

日、審査委員長は金 市長、審査委員長は金 市長、審査員は各處 キスパコトが加はる

に復さる

川端龍子畫伯物

新京美術院設立も本極り...

首警常局談 有につき王首警保安科長は 現在馬車、洋車共に六百 歌を五銭として 来く一區)を五銭として

一週間露營の猛訓練建劇杖道、軍事教練など

議消國の國都としての面目を整へ、その文化地位を高 め、又文化内容を充實する 場には文學、管禁、資劃、

りと新京特別市では豫ねて 京美術院を新設し院長として新界の大家である川端龍 中であつたが二十一日市公中であつたが二十一日市公中であつたが二十一日市公中であったが二十一日市公中であるに関美術院の設立に勝手することとなった

もとより譽員自身の きが如し一般市民は きが知し一般市民は

市長並に開屋副市長市長がこの有線

手で生み出すべく マークを害れ等の 京を象徴する市の

は市公署官房底 は世代若干名に は世代若干名に は世代若干名に

悪賞募集が

賃金値上する前に

思癖是正に首警親心

**川上を**圖

h

裏空地において行はれるが 申込みは廿四日まで左記に より本部宛通知のこと、な

大でも受付ける 一でも受付ける でも受付ける で、ドーペルマン種、エート で、ドーペルマン種、エート でも受付ける

度、職貿希紹價格 以上三年未滿、登錄 以上三年未滿、登錄 生後

また同時に東亜新秩序の また同時に東亜新秩序の として發展を促進し東亜 として發展を促進し東亜 して護みて市民一同と共 して護みて市民一同と共

す様お祈り申した 緊張する海軍武官府

市公署から献上皇帝陛下御訪日を整へて新泉特別市公署では陛下に御京特別市公署では陛下に御京特別市公署では陛下に御京が近に美しく観れ吹く野花の押花六十七種を作成。

田事件大連實業界の

古卅萬

務業要主

0

ての日全連合來寺のにる任武政のるに安御の る日全連合來寺のにる任武政のるに安御の るをく、せ京崎打忙こと官襲日海艦をつ御 特成器を、中合殺としの襲の軍内新」

の自邸に引籠り継とも會はうとしない、傑任の裏 の自邸に引籠り継とも會はうとしない、傑任の裏 のに出ようとしてゐる

に五百三十萬圓に達する事の虚偽申告をなし脱税額實

(高) 田氏は州内實業 カを振ひ今は進和商會、大海域校を根城に経横の活動を振か今は進和商會、大海域校を根城に経横の活動の經理內容調査を行つた結合。 大部以降所得稅七期に至り 第一種法人所得稅地期に百り

軍犬購買申込。
東用適種犬協會新京支

東用適種犬協會新京支

れて今日に及んで政治問題に との後引続き第二回の追 その後引続き第二回の追 をの後引続き第二回の追 が發せら

第五代用官舎一八四號滿拓 第五代用官舎一八四號滿拓 製二百圓が現金四百圓、衣 類二百圓が逸離にかふつて あるのを篩宅して競見、四 道街署に屆け出た

區か

56

拉々屯に辻强盗二十日午後十時新京市内拉二十日午後十時新京市内拉拉屯無電臺東側を吉林大馬
路工人劉金桑(五〇)が通路工人劉金桑(五〇)が通路工人劉金桑(五〇)が通路体で劉の頭を殴打昏倒するのを見すまして現金五するのを見すまして現金五十四個を張奪して逃走した

會合

京豊

2

\*0

奉

日

神記

顕塔基金續々集る

**土百餘圓** 

市公署宛汾附されて來る各 「国の献金袋は山をなしこの 整理に保員を大童にしてゐ る。その後到着分左の如し 「憲」一第六百三十七袋 (總計)一千五百二十六圓 二十二銭

より協和會館に於て滿系天 地高日午後六時から恒例に 電るので司法部で 記念日に當るので司法部で 記念日に當るので司法部で は同日午後六時から恒例に

僕も私

b

废良見記 念郵政儲金帳

を開催し遮供精神を強張することとなつた なほこれとは別に司法記 第二放送でそれぞれ張司 第二放送でそれぞれ張司 大郎、國分刑事司長 である

三十十十十十十九人三二日日日日日

変)()(優良兄 ・・更に去る十五日最後 ・・更に去る十五日最後

は折の策散御へ座銀

自主会日土

便利でないのはあの通り手 後まな満日支社の現在、重 を實動で示してあるそこに を實動で示してあるそこに を関めで示してあるそこに をした室を追憶し

**金金融音** 

丁鑑修氏



リ通橋本日(場で南)

一九版八

長の

額をののら動新一) い巧阪地間中京八 た妙夏位十昨出自

のをはじめ資上代金五千 を設立經營したが、同 を設立經營したが、同 を設立經營したが、同 大の行動に不審を抱いて 大の行動に不審を抱いて 大の行動に不審を抱いて のが提出を が、同 のが開発 が、同 のが ののである。 が、同 ののである。 ののでる。 ののでる。 ののである。 ののである。 ののでる。 のので。 ののでる。 のので。 のので。

婦人 恭 13

本店

生 書ル間六 時二 ュ 喫 ウシ

キョウ



奉祝 御訪 日

小型自動車車運般用リヤカー 記念 官

三六

OH

廳

用

連、

電③七六七二、七六七三、七六七四 爾

支店 本社 新京八島通三五

廢廢廢 品品品 加配收 工給買

らくなり耳を打つた 少年審判所長の離が四方

審判所長の控室は裁決室 と同じやらに矢張り冷々と した冷蔵庫のやらな感じの する部室だつた。只そこに は澤山の書籍が大きな本箱 につまつて自分を見降ろし

『では保護者が引取る事を 推総されたから、塚田源太 郎は小笠原少年保護所に没 る事に決定します』 と営ひ 渡し た。そして低 い路で、

うに源太郎の母をみで判所長はさらに確 大正八年――さらだ。自
一小學校の二年生だ。
「下駄箱の所で『光生さよ
を助め作らわーつ、とが「光生さよ」とて轉ぶ。轉んで女中の額
たので言葉づかひには臀別
に喧しいこの小學校では源
太郎に『お魏り』を命じた
大郎に『お魏り』を命じた





れなのにお前はぼんやり外をみてゐる。先程此處から出て行つた少年は迄み、無理するどころかわしの言葉でないか。お前は泣いてあたではないか。お前は泣いてあれた。然し自分には先程出で行つた少年がことであんなに並なかへぬ。如何に有利などつかへぬ。如何に有利などつかへぬ。如何に有利などのかへぬ。如何に有利などのかへぬ。如何に有利などのかへぬ。如何に有利などのかへぬ。如何に有利などのかへぬ。如何に有利などのかへぬ。如何に有利などといても外に出ればとたんによりであんなに並ないであんなに対してある。

は少年審判所の日記である

源太郎は目前の本箱にき

「使はさつきの奴みたいに ではさつきの奴みたいに ではさつきの奴みたいに ではさつきの奴みたいに ではさっきの奴みたいに





女をるっ生の角次に頭質



|                              |  | -11-1    | 預補壯血                           | 場は、体ででは、から、を受ける。 大きのでは、 本を受ける。 大きのでは、 本を受ける。 大きのでは、 本では、 ないでは、 な | 東京 と生が と 生 な で と 生 な で と 生 な で と 生 な で と 生 な で と ま な で と ま な で と ま な で と な で と れ 大 で ら な か ら な か ら ら な か ら ら な か ら な か ら な か ら な か ら か ら |  |
|------------------------------|--|----------|--------------------------------|--|--|--|
| 集 本 大新京<br>大新京富士町            | 新東京<br>本<br>本<br>本<br>本<br>本<br>本<br>大<br>新<br>京<br>本<br>大<br>新<br>京<br>本<br>大<br>新<br>京<br>大<br>新<br>京<br>大<br>新<br>京<br>大<br>新<br>京<br>本<br>古<br>古<br>可<br>大<br>新<br>京<br>も<br>古<br>古<br>可<br>大<br>の<br>に<br>あ<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>の<br>に<br>に<br>。<br>に<br>に<br>に<br>に<br>の<br>に<br>に<br>。<br>に<br>に<br>。<br>に<br>に<br>に<br>に<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>に<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。<br>。 | 集業を共変名   | プロサルブーノ 新 報                    | 大人 シスナ 阪 京土町二丁目一一 電話(3) 六一〇六 で   | <b>精彩</b>  | 交 係 急 募  9ンドカフェー  11 亞 會 館  京東二条画り (3) 5715 (3) 3531 ーノー可能水 四七四三(3) 20 横 |
| 推背圖                          | 春  | を        | サロン 日 輪 サロン 日 輪 単立 グ 道 第 英 で グ | 花園會館花園會館<br>大和通50 館花<br>園會館<br>大和通50 館花<br>園會館<br>花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館<br>で花園會館  | 4 DE D   | サローエフカ大的際國<br>東京・一本<br>集募給女<br>(前座を長)町野吉京新<br>第一二六五(8) 医理                |
| 李林·京中央道<br>(新京韓祖前)<br>東京川川貫川 | 古本買入一册の本も貴重な資源   | 世 牧八 温 海 | △】二 II 尼僧 · I TERRER           | サックをからざる。<br>電量を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を<br>を  | 京なり、電話作物ンイ長・電話の  | 物丸八層の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の                             |



三友社

新和 收 場 場 場 場 な資源の本も タイプ印書 印刷及帳簿

大學 途 時 京新度路 - 〇五巻 京活タイプライター 蔣州直賣所 電空四四五五二名 授業年前、年後、夜間

**父** 東二條通交番前 東二條通交番前 東二條通交番前

※土木科一般 ※土木科一般 町二丁目十八番地 特效あり御試薬を乞ふ浪速 特效あり御試薬を乞ふ浪速 古光堂療院

お米こ 新滿商事 御用は 木炭の 電話四六四二へ

事業調査新京興信公所 新京興信公所

事タイプ印書 一本機画人九香地 一大行 一大行 一大代子 一大行 一大行 一大行 一大行 一大行 一大行 一大行 淋病に熱

高級カフエー・

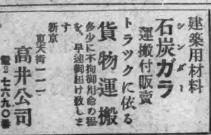
東一條通銀座新道入口エルウシンキョウ

23 六三六三 選録座新道入口

生ビール

88

《杂分子文文





話電見 岩





かどり茶園 が東吉野町二丁目 が東吉野町二丁目 お 茶と









